

製品安全データシート

作成：2006年08月28日


改訂：2023年03月08日

確認：2023年03月08日

1. 化学品及び会社情報

製品名	セルパック S
供給者の会社名称、住所及び電話番号 緊急連絡先	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078)991-1911(代表) FAX: (078)991-1917
推奨用途 使用上の制限	臨床検査測定用 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	
皮膚感作性	区分 1
環境に対する有害性	区分に該当しない
GHS ラベル要素	
危険有害性を表す絵表示	
	GHS07
注意喚起語	警告
危険有害性情報	H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
注意書き	
安全対策	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。 P280 保護手袋/保護衣を着用すること。
応急措置	P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合、医師の診察/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	なし
廃棄	P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
他の危険有害性	情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
危険有害成分	
化学名又は一般名	マレイン酸 ナトリウム=1-オキシ-1,2-ベンゾチアゾ λ(5)-ピリジジン-2-チオ リン-3-オン ラート
濃度(範囲)	>1.00- \leq 5.00 % <0.50 % <0.50 %
CAS 番号	110-16-7 3811-73-2 2634-33-5

4.応急措置

吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚を速やかに多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
眼に入った場合	直ちに多量の水で15～20分以上眼を洗う。直ちに医師の手当て診断を受ける。 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。
飲んだ場合	口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受ける。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし

5.火災時の措置

適切な消火剤	水、粉末、耐アルコール泡、二酸化炭素。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
特有の消火方法	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業の際は、周辺火災に応じて空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。作業者は適切な保護具(8. 暴露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。乾燥砂、オガクズ、ウエス等で吸収し、密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。大量の場合、液体の前方にせきを作り、後で廃棄する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	
二次災害の防止策	情報なし

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	特になし。
局所排気/全体換気	次項に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱注意事項	眼、皮膚との接触を避けること。飲み込みを避けること。取扱い後はよく手を洗うこと。
接触回避	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	2～35℃で直射日光・粉塵等を避けて保管する。天地無用。
安全な容器包装材料	密閉式の破損しないものに入れる。

8.ばく露防止及び保護措置

管理濃度	未設定
許容濃度	情報なし
設備対策	空気中の濃度を制御するには、一般適正換気で十分である。工程で蒸気、ヒューム、ミスト、粉じんが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度・許容濃度以下に保つために換気装置を設置する。
保護具	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合には、適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な手袋(ゴム)を着用すること。

眼、顔面の保護具	適切な保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	淡黄色澄明
臭い	無し
融点/凝固点	情報なし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	約 100℃
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	不燃性
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	7.8
動粘性率	データなし
溶解度	水に可溶
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	1.131 (20/4℃)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の条件においては安定である。
危険有害反応可能性	通常の場合では危険有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	凍結禁止、直射日光、粉塵等を避ける。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	区分に該当しない。
経皮	区分に該当しない。
吸入: 気体	GHS 定義による気体ではない。
吸入: 蒸気	区分に該当しない。
吸入: 粉じん、ミスト	区分に該当しない。
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	区分に該当しない。
皮膚感作性	区分 1 マレイン酸二ナトリウム(出典:Registered substances (ECHA))が 1%以上のため、区分 1 に該当。 ※分類に寄与しない成分: ナトリウム=1-オキソ-2-ピリジンチオール(区分=区分 1 出典:EU CLP Regulation, AnnexVI)
生殖細胞変異原性	区分に該当しない。
発がん性	区分に該当しない。

生殖毒性	
生殖毒性	区分に該当しない。
生殖毒性・授乳影響	情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分に該当しない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分に該当しない。
誤えん有害性	情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない。
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない。
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品(残余廃棄物)当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。内容物を除去した後、法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。
14. 輸送上の注意	
国際規則	
航空規制情報(ICAO/IATA)	輸送危険物に該当しない
海上規制情報(IMO)	輸送危険物に該当しない
海洋汚染物質	該当しない
MARPOL73/78 付属書Ⅱ及びIBCコード によるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制	
陸上規制情報	輸送危険物に該当しない
海上規制情報	輸送危険物に該当しない
航空規制情報	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れを生じないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。天地無用。
15. 適用法令	
適用法令	
労働安全衛生法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
化審法	優先評価化学物質(法第2条第5項)(ナトリウム＝1－オキソ－1 λ(5)－ピリジン－2－チオラート)(政令番号:251)
消防法	該当しない
大気汚染防止法	該当しない
水質汚濁防止法	該当しない
水道法	該当しない
下水道法	該当しない
海洋汚染防止法	該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律	該当しない
16. その他の情報	
一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。
その他の情報	[注意] 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。
略語、頭文字の意味/凡例	化審法:化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律